

持続可能な 街づくり

～地域の未来のために～

県立佐世保北高等学校



本日の流れ

1. 持続可能な佐世保とは
2. 具体的な政策
 - ・コンパクトシティ
 - ・ヒト、モノの動き
 - ・きっかけづくり
3. まとめ



1. はじめに

県南県央地域 「100年に一度の変革期」と呼ばれる進化
西九州新幹線の開業

県北地域や離島地区は大きな盛り上がりを見せていない
今後の県全体の活性化推進→県北地域の振興が必要と感じる。

「持続可能な県北のまちづくり」
を提案する



1. はじめに 「持続可能」とは

「持続可能」…

人口減少をやわらげ、できる限り多くの人に住み続けれる

人口減少の影響を最小限度におさえることが目標

→経済規模の大きい佐世保の役割が重要

「関係人口」による地域に対する関わり

「生活圏」に基づいた地域における連携

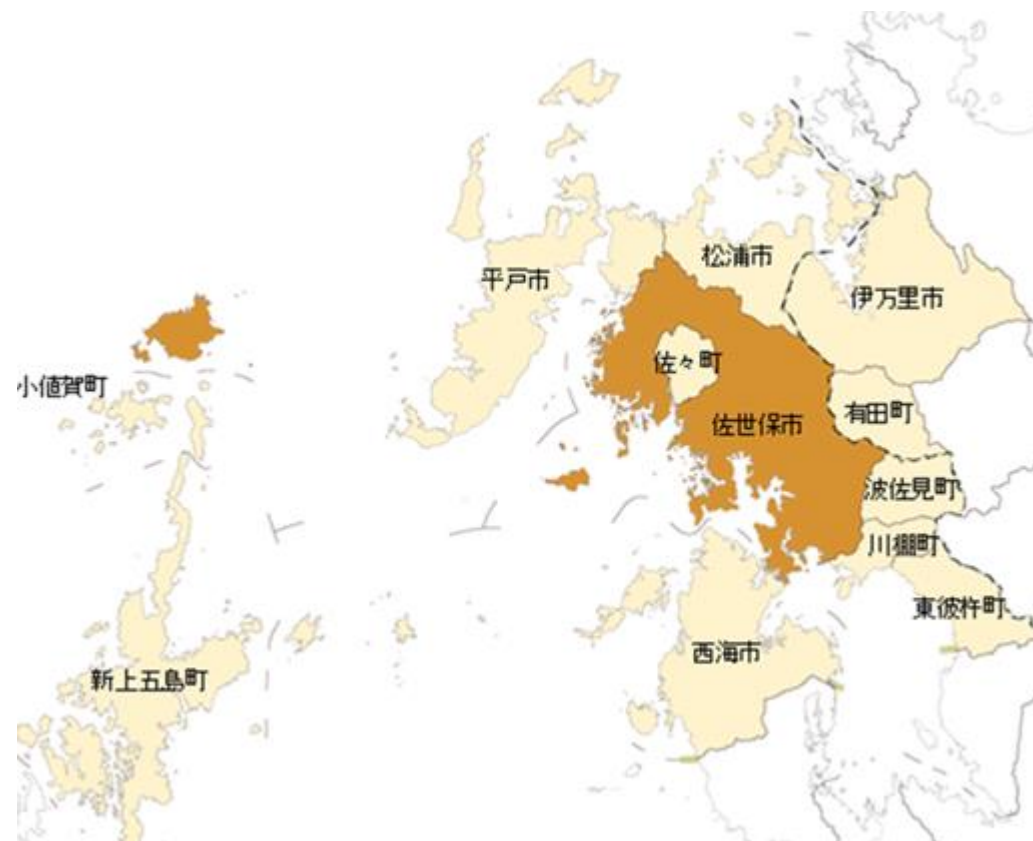


2. 現状 「西九州させぼ広域都市圏」

「西九州させぼ広域都市圏」が
挙げられる。

目的：近隣の市町村と連携、
活力のある社会経済維持
の拠点形成

⇔ 知名度が低く、活力につな
がってない



https://www.city.sasebo.lg.jp/kikaku/seisak/nishikyusyusasebokoiki_portal.html



2. 現状 「西九州させぼ広域都市圏」

長崎県北（佐世保）と 佐賀県西（武雄、唐津、伊万里等）
同じ**生活圏**にあると考えられる

生活圏…

- 地域に暮らす人々が生活機能を共有し、生活の土台としている圏域
- 地域の資源や特色を活かした将来の姿を共有すべき圏域

（国土交通省 生活圏の考え方について より）

**「生活圏」内の連携を密にする
生活水準の維持・向上**



2. 「関係人口」アンケート調査

目的：長崎県北、佐賀県西が同じ生活圏であることを確認。

圏域中心である佐世保に対しどのような「関係」があるか？

対象：長崎県北(西海市 松浦市 平戸市)

佐賀県西(有田町 伊万里市 武雄市)の公立高校 1・2年生

期間：2022年 11月30日～12月7日

回答数：561

《質問事項》

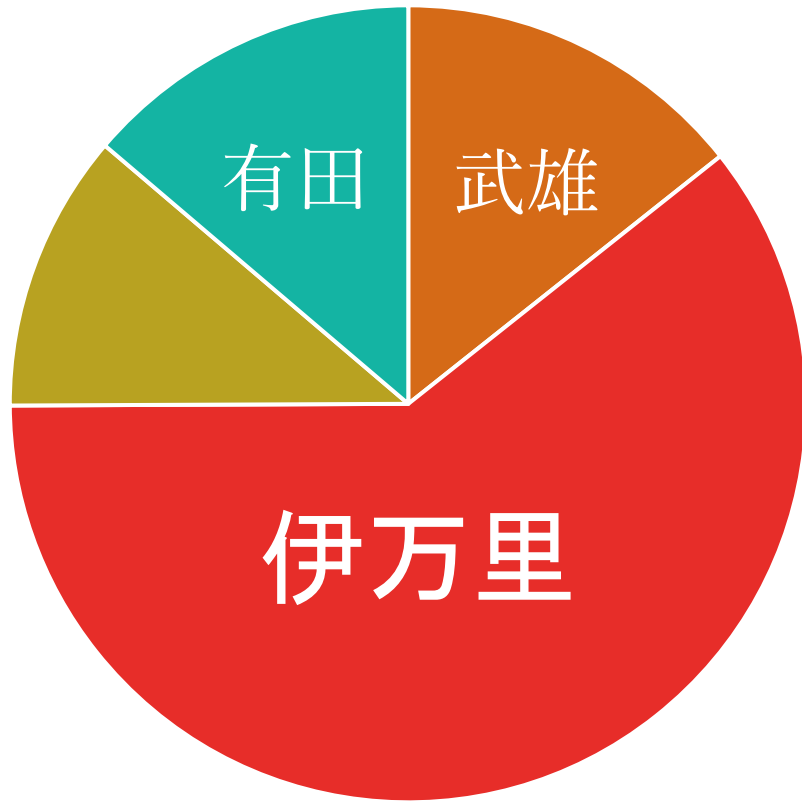
- ・居住地 ・佐賀、唐津、長崎、佐世保の中で訪問頻度が高い市
- ・訪問頻度と目的 ・佐世保市への訪問手段、目的、訪問頻度等
- ・佐世保への訪問目的が増える要素

仮説：両地域は同じ生活圏にあるのではないか。



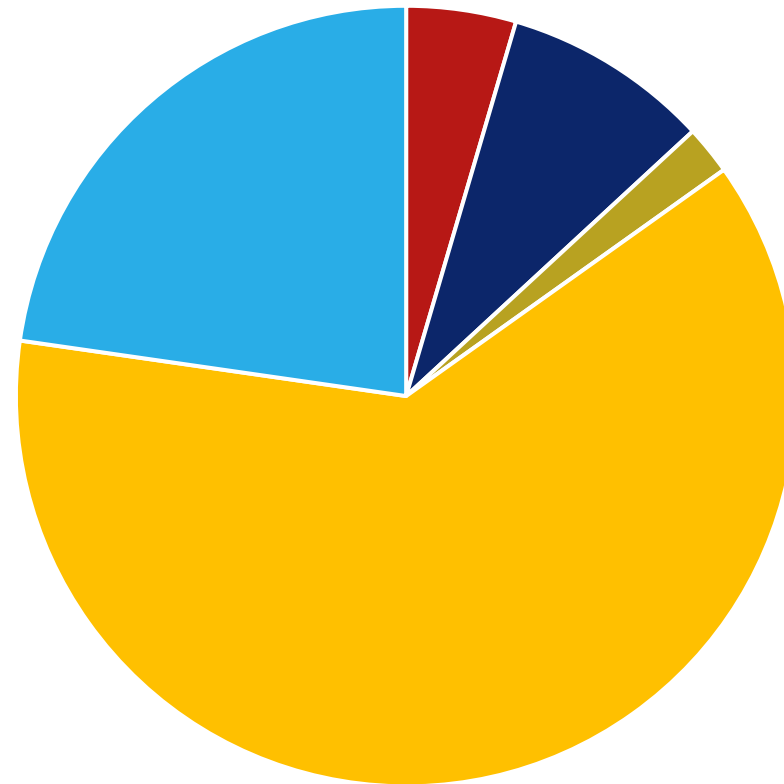
2. 「生活圏」アンケート調査

回答者の居住地（佐賀県）



■ 有田 ■ 伊万里 ■ ほかの佐賀県 ■ 武雄

回答者の居住地（長崎県）

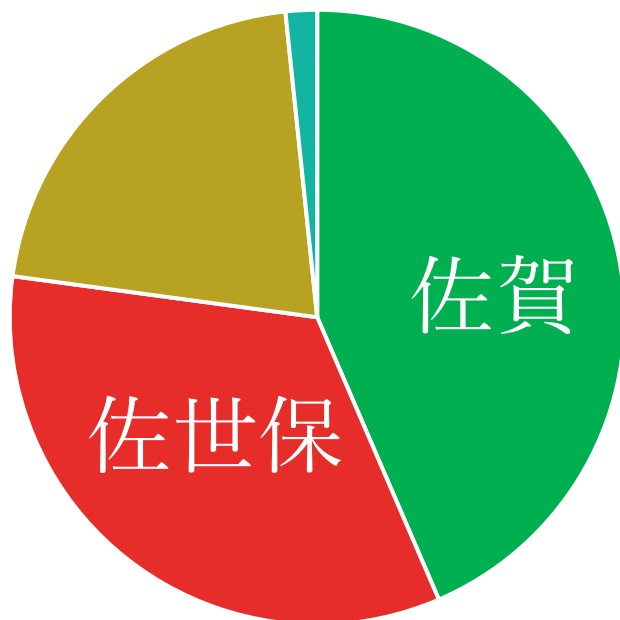


■ 西海 ■ ほかの長崎県 ■ 佐世保 ■ 平戸 ■ 松浦



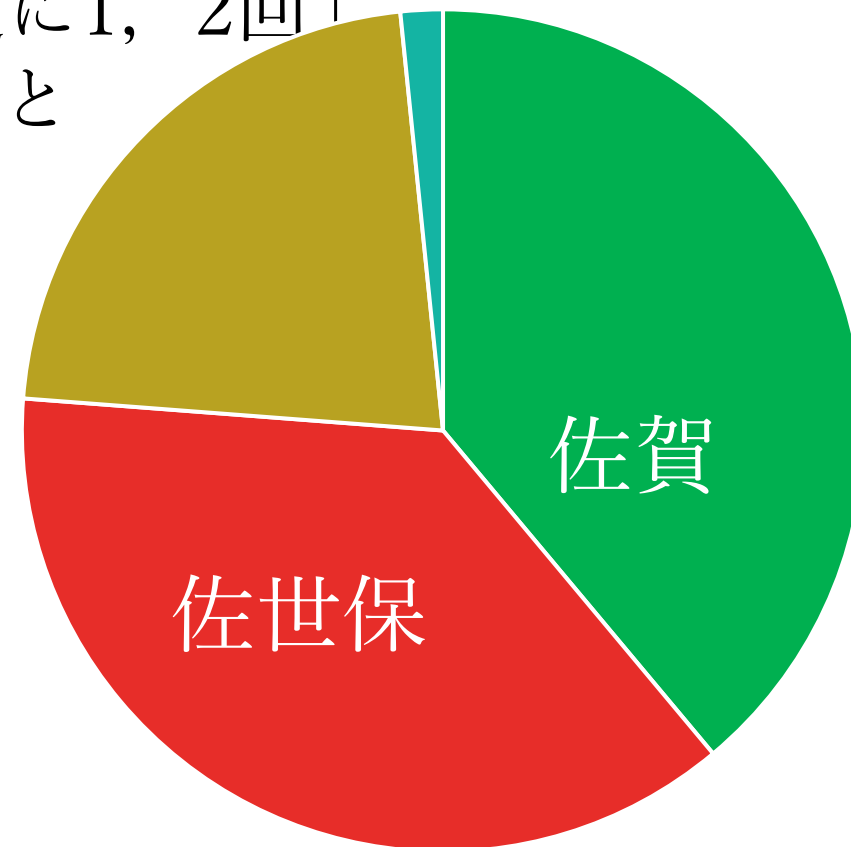
2. 「生活圏」アンケート調査

4市の中でどこを最も訪れるか



■ 佐賀市 ■ 佐世保市 ■ 唐津市 ■ 長崎市

「月に1, 2回」「週に1, 2回」
日常的な訪問で絞ると



■ 佐賀市 ■ 佐世保市 ■ 唐津市 ■ 長崎市

←→

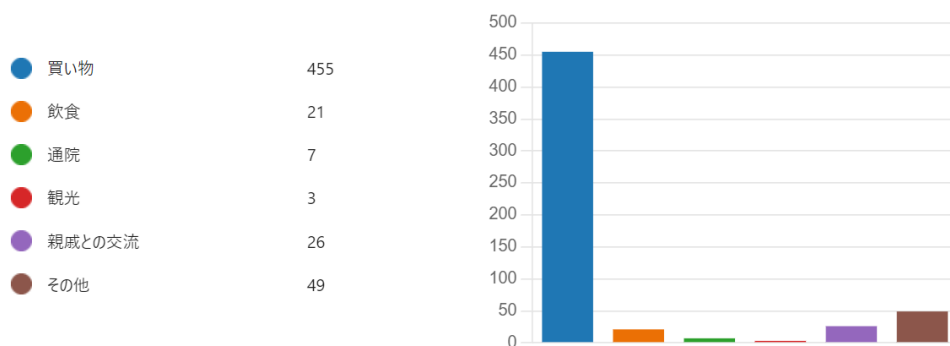
佐賀県居住者
の回答



2. 「生活圏」アンケート調査

4. 2で答えた市への訪問目的は、次のうちどれですか？(0点数)

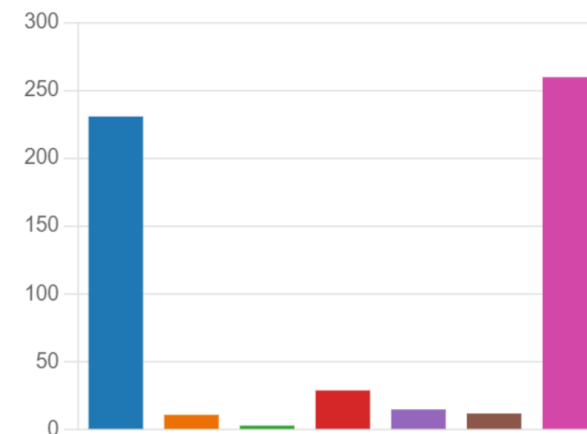
詳細 [インサイト](#)



↑ 高校生の地域における中心都市への
訪問目的はほぼ**買い物**である

8. (2で佐世保市以外と答えた方のみ)佐世保市への訪問目的は、次のうちどれですか？(2で佐世保を選んだ方は(0点数)一番下の項目を選んでください)

詳細 [インサイト](#)



佐世保市への訪問目的も**買い物**がほとんどである

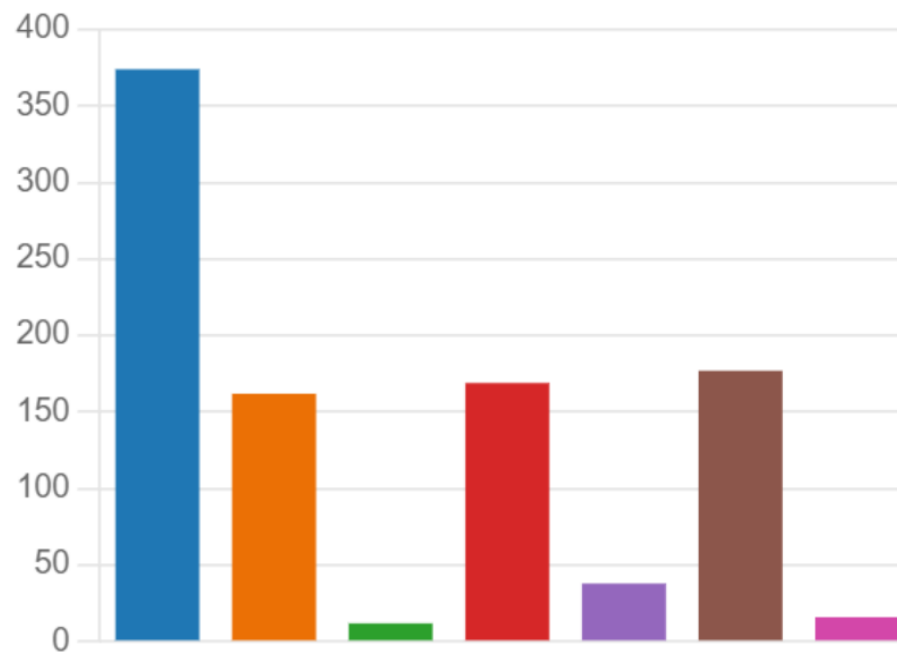


2. 「生活圏」アンケート調査

9. 佐世保市への訪問頻度が増えるような条件として、あなたの現在の気持ちに近いものはどれですか？（複数回答可） (0点数)

詳細

● 大型小売店舗や魅力的な商業施設	374
● 魅力的な飲食店	162
● 高度な医療	12
● 観光・娯楽のイベントや施設	169
● 図書館や美術館などの学問に関する施設	38
● 佐世保市までの移動時間の短縮	177
● その他	16



2. 「関係人口」アンケート調査

長崎県北、佐賀県西は同じ生活圏にある

生活圏域の中心都市佐世保が求められる役割

- ・ 商業施設や娯楽施設などより生活に根差した施設
- ・ 圏域中心としての経済基盤

圏域全体として必要なこと

- ・ 佐世保を中心に交通による圏域の結びつき強化



3. 「住み続けられる」持続性 コンパクトシティ

高齢者が多い佐世保



移動範囲が少なくて済む
コンパクトな街づくり



佐世保市総合医療センターを中心に
住居や商業施設の一体化



<https://www.residentnavi.com/hospitals/230>



3. 「住み続ける」持続性 コンパクトシティ

佐世保市では・・・

- ・三ヶ町、四ヶ町に商業施設が集まる
- ・中心部の再開発
⇒斜面が多い

斜行エレベーターの
導入



<http://sake-koushin-tourism.blog.jp/archives/47896705.html>



3. 「住み続ける」持続性 コンパクトシティ

●企業振興

小中学校の学校統廃合が進む



使わなくなった校舎の活用

⇒若者・芸術家・スタートアップ企業
へ安価で貸し出す

●地域通貨

地域清掃や高齢者の生活支援を行う



ポイント獲得



ボランティア促進

佐世保への企業
誘致
=若者流出阻止

佐世保での
経済活性化

3. 「住み続ける」持続性 ヒトモノの動き

鉄道の改善・活用

佐世保線・大村線→複線化が困難

貨物輸送



<https://raillab.jp/transport/304/schedule>



<https://trafficnews.jp/post/103792>

↑ 東北新幹線での実施の様子
鉄道車両による貨物運搬



3. 「住み続ける」持続性 ヒトモノの動き

例)

松浦市や平戸市の盛んな水産業の利用

平日昼間

二両編成（人用・貨物輸送用）



高速道路が未完成の平戸松浦、伊万里有田から
佐世保への輸送を容易に



新鮮なまま魚の輸送が可能に



<https://getnavi.jp/vehicles/472955/5/>



4. 「関係人口」を生み出す きっかけを創る

ハウステンボス→全国的な知名度
花火大会が著名 県内外から多くの観覧客
→この観光客を佐世保市街へ誘導する仕組み
(ついでに市街へ)



<https://travelwest.jp/t1/jps-tenbosch00/>



<https://www.sasebo99.com/event/51711>

市街地での花火大会やイベント（港湾地区）
すり鉢状の地形を生かし様々な角度での
花火→景色がきれいに見えるのでは！？



4. 「関係人口」を生み出す きっかけを創る

- ・ **まちきらら（ワンストップで魅力発信）**
→長崎のグルメ、文化、歴史体験 複合型施設
- ・ 観光専用バスの設置
→起点、終点を佐世保市に設置)
- ・ まちなか花火大会（佐世保港より打ち上げ)
- ・ 佐世保駅にアンテナショップ
→地域特有の土産

⇒佐世保に人が集まり 県全体の観光業の発展

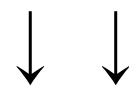


<https://tokyosanpopo.com/archives/12912>



5. 最後に

県北と県南、他県との連携
→生まれる人・モノの循環→さまざまな地域への波及



県全体の振興

安定した地域経済が、長崎県北地域及び長崎全体の

「持続可能な街づくり」へとつながる



5. 最後に 引用・資料・写真等

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/21seikatuken/04/03.pdf>

生活圏の考え方について 国土交通省

<https://www.jalan.net/news/article/585081>

グラバー園 写真

www.ac-illust.com

かもめ 新幹線イラスト

ほかの写真

各画像周辺に記載



烏帽子岳より佐世保市街を望む 撮影 佐世保北高 川口凜留

ご清聴ありがとうございました

